

校内研修計画

甲州市立松里中学校

1 学校課題

昨年度の校内研の反省では、授業規律の確立と家庭学習について継続的に取り組みながら、Q-Uを学級集団づくりに有効活用することや、確かな学力の育成についての研究（言語活動の充実）に取り組むことの必要性が挙げられた。また、学校評価の分析結果からは、主体的に学習する生徒の育成（わかる授業づくりと家庭学習の充実）について課題があることが分かった。

2 研究主題

「生きる力を育成する教育の創造」

- 確かな学力を育む授業づくりと集団づくりを通して -

3 主題設定の理由

本校では、一昨年度から、各教科で「学びあいのかたち」を授業の中に効果的に取り入れ、基礎基本の定着を図りながら、「思考力・判断力・表現力」を養う授業展開の工夫を行ってきた。また、基礎学力の定着を図るために、国語・数学・英語の基礎的な知識や技能を問うテスト「三大会」を伝統的に毎年実施しており、「家庭学習ノート」の取組も並行して行ってきた。

これらのことから、本校の取組は、確かな学力とは「思考力・判断力・表現力」と「知識・技能」が相互に作用しながら育まれるという捉えのもとに行われてきたということが分かる。

そして昨年度、県下で実施された「学力把握調査」の結果を受け、県教委では「全体的な傾向として、記述式の問題に苦手意識が見られる。」と分析しており、その対策として「考えたことを話したり、書いたりするといった訓練に取り組む必要がある。」としている。このことは、昨今叫ばれている「言語活動の充実」が喫緊の課題であることを示している。また、今年度より実施される「甲州市確かな学力育成プロジェクト」の柱の1つである「学級づくり・集団づくり」を目的とした「Q-Uの活用」がある。これは、授業を行う上で効果的に高め合う集団づくりを狙ったものである。

そこで今年度は、確かな学力の育成についての本校の捉えを受け継ぐ中で、基礎学力の定着については継続的に取り組みながら、教育の今日的課題や甲州市のプロジェクトを踏まえて研究を進めたい。従って、「思考力・判断力・表現力」を向上させるために言語活動の充実を図った「授業づくり」と、学級づくり・集団づくりを目的とした「Q-Uの活用」の2点に的を絞った研究を行いたいと考え、主題を設定した。

4 研究の具体的内容与方法

(1) 内容

ア 授業づくり

「思考力・判断力・表現力」の向上を図るための言語活動を取り入れた、「一人一実践」。

イ Q-Uの活用

甲州市「確かな学力」育成プロジェクトにより年2回（6月、12月）実施される、Q-Uの分析と情報交換。東山梨教協ブロック研究会との連携。

(2) 方法

ア 各教科ブロックで、実践内容と1年間の指導、生徒の変容についての情報交換と評価を行う。

イ 全体でQ-Uについての情報交換と評価（取り組みの成果と課題）を行う。

年 間 校 内 研 修 計 画

研究主任 小串 吾郎

月 日 (曜)	回	研 究 内 容	TC・講師
4月11日(水)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研究の方向性 ・甲州市「確かな学力」育成プロジェクトとの連携について ・授業規律の確認 ・家庭学習ノートの使用について 	
18日(水)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の研究主題 ・研究組織の確認 ・年間研究計画の確認 ・三大会，通信票，要録，その他 	
5月23日(水)	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートについて ・研究授業，授業実践についての確認 <p style="text-align: right;">【全体の後，各教科ブロック部会】</p>	
6月27日(水)	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケート集計結果について ・授業実践について【各教科ブロック部会】 	
7月 4日(水)	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力の育成「言語活動の充実」について 	
7月11日(水)	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・授業規律と家庭学習についての情報交換 ・確かな学力の育成「言語活動の充実」について <p>【各教科ブロック部会】</p>	
8月 日()	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・「Q-U」についての情報交換【各学年ブロック部会】 	
9月12日(水)	第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・「Q-U」についての情報交換 	
10月17日(水)	第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・授業案検討 	
10月24日(水)	第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・授業案検討 ・研究授業役割分担 	
10月31日(水)	第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・研究授業「第 学年 (未定)」 	
12月12日(水)	第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科ブロックでの情報交換【教科ブロック部会】 	
1月 9日(水)	第13回	<ul style="list-style-type: none"> ・事後アンケートについて 	
1月30日(水)	第14回	<ul style="list-style-type: none"> ・事後アンケートの考察について ・研究紀要について 	
2月20日(水)	第15回	<ul style="list-style-type: none"> ・「Q-U」についての情報交換【各学年ブロック部会】 ・各教科ブロックでのまとめ【教科ブロック部会】 	
2月27日(水)	第16回	<ul style="list-style-type: none"> ・「Q-U」についての情報交換 	
3月 5日(水)	第17回	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の成果と課題 ・来年度の方向性 	